

2023年11月29日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社佐々木配管様が SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社佐々木配管様(本社:山越郡長万部町、社長:佐々木 広美氏、資本金:2千万円)は、2023年11月30日に第3回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(ふるさと応援)私募債」3千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1976年設立の管工事業者です。長万部町本社のほか、函館市・黒松内町・ニセコ町に営業所を構えています。上下水道施設・冷暖房設備工事および浄化槽の施工管理などを手掛け、地域住民みなさまの生活インフラを整備しています。

また、お客さまの住環境に合わせたリフォーム工事も行なっており、より良い住まいの空間づくりをお手伝いしています。

なお同社は2022年4月に「SDGs宣言」を策定し、職場環境の整備や環境保全、地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。時代の変化を見据え、環境に配慮した適切な技術を活用し、お客さまへ便利で上質な生活環境を提供することで、地域社会の発展に貢献していきます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。